

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	1356	(H.26)No.	1356
-----------	------	-----------	------

事務事業名	実践型地域雇用創造事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	商工経済室	野口 泰弘	

会計区分	事業コード	365501
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 商工費	実践型地域雇用創造事業	
項 商工費	(小事業名)	
目 商工業振興費	実践型地域雇用創造事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	5	雇用
	小施策	1	就業機会の確保
重点施策コード	2-6.実践型地域雇用創造事業推進(なばりブランド創造プロジェクトの推進)		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
実践型地域雇用創造事業を実施することにより、事業所の収益向上や事業拡大、求職者の就職率の向上、地域経済の活性化を促進することができる。
事業内容
名張市雇用創造協議会が実施する実践型地域雇用創造事業について、事業主向け・求職者向けの各種セミナーの開催、就職面接会の開催、広報PR、雇用創出実践メニューの実施(地域産品・地域資源を活用した新商品の開発事業、名張ブランド化・販路拡大事業)等の各種事業に対する支援を行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	貸付金 26,000千円 ○事業主向け・求職者向けの各種セミナーの開催(69回・延べ1,465人) ○就職説明会の開催(H27.2月開催、参加企業数22社・146人参加) ○広報PR ○雇用創出実践メニューの実施	貸付金 20,000千円 ○事業主向け・求職者向けの各種セミナーの開催 ○就職説明会の開催 ○広報PR ○雇用創出実践メニューの実施	・貸付金 20,000千円 事業主向け・求職者向けの各種セミナーの開催、就職説明会の開催、広報PR、雇用創出実践メニューの実施		

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	26,000千円	20,000千円	20,000千円		
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 26,000	20,000	20,000	0	0
人工数					
職員	0.54人	0.79人	0.79人		
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 4,050千円	5,925千円	5,925千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 30,050千円	25,925千円	25,925千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
平成26年度新規事業であり、平成28年度までの3年間を事業期間として求職者の雇用と地域経済の活性化につなげていく。新規事業のため、事業の周知啓発が課題である。	名張市雇用創造協議会がセミナー開催等雇用創出に取組むとともに、市内事業所等と連携し、新商品開発及び地域ブランドの販路拡大を図っていく。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	求職者の雇用と地域経済の活性化に貢献した。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
所要の効果が発揮できるよう、継続して取組を進める。	名張市産業振興ビジョン